

世界パラ陸上

5月の世界パラ陸上は想定以上の方々が会場に訪れて大成功を収めました。GreenGreenのフィナンシエは出しても出しても売り切れて、沢山の方に食べて頂き、お土産に頂きました。

自主製品については世界中から来られる方々に“日本と神戸をアピールする商品・パラ陸上に合った商品”を、利用者様を交えて皆で考えました。

お寿司のキーホルダーは手順が複雑で手芸の上手な利用者様も最初は作り方に悩まされていました。しかし『こう縫った方が作りやすい』と気づきご提案下さり、コツを掴んでとっても上手に沢山仕上げして下さいました。

ポータタワーの柄や車椅子柄の刺繍巾着はコツコツと70枚も丁寧に仕上げして下さいました。色々とアイデアを出して難しい課題に立ち向かう利用者様がとても頼もしく思えました。

イベント開催期間中は利用者様と販売にも行きました。一生懸命お声掛けされて、しっかり販売員のお仕事をこなされていました。

販売以外にもイベント初日の急なTV取材もありました。予想外の出来事でしたが、堂々と対応していらっしゃる利用者様のお姿をTVで拝見し、驚きと共に大変感動を覚えました。

くれよんにとっても利用者様にとっても、実りある大きなイベントに参加する事が出来て本当に良かった！と思いました。



支援員 藤井 幸子

くれよん方式

理事長 中山 一

言葉はくれよん方式でもっとも大切にしていることですが、たとえじっとすわっておられても意識レベルが下がって脳皮質を使っておられない場合、「手を洗ってください」と不用意に声をかけると言葉としてではなく音として入ってしまっ発作を起こされることがあります。また、トイレに行こうと歩いておられるときに「順番ですから、待ってください」といきなり制止すると発作になられることもあります。「意識レベルが下がった状態」というのは、われわれでいうと、「家を出発したあとでカギをしめたかどうか不安になり戻ってみるとちゃんとしめていた」というときの「カギをしめているときの意識の状態」のことを言います。われわれは常に何かを意識しているので、こういうことですが「意識レベルの下がった状態」は経験できず、その経験の間のこと何とも覚えていません。とくに自閉症の方は常にこの状況である、と思っておいたほうが無難で、どんなときもまず名前を呼んで反応を確かめ、言葉として聞いてもらうことが大切なのです。

続きは次回に…

YouTubeチャンネルも随時更新中！→



7月の予定

Wel

- 3日(水) 卓球
- 11日(木) レクリエーション(パープル)
- 16日(火) レクリエーション(ブルー)
- 17日(水) 卓球
- 18日(木) レクリエーション(イエロー)
- 19日(金) レクリエーション(イエロー)
レクリエーション(オレンジ・ミント)

全体

- 8日(月) ダンスプログラム
- 22日(月) 工賃日
- 30日(火) 運営会議(半日帰り)

With

- 3日(水) 卓球(アクア・バレンシア)
- 17日(水) 卓球(パール・ゴールド・プラチナ)
- 20日(金) ヨガ
- 24日(水) レクリエーション(パール・ゴールド・プラチナ)
- 25日(木) レクリエーション(アクア・バレンシア)

くれよんホーム神楽

[共同生活援助・短期入所]

〒653-0836 神戸市長田区神楽町 5-3-14-2
☎ 078-646-3515 ☎ 078-646-3516
✉ mitsuki.shimomura@crayon.or.jp

Withくれよん

[就労継続支援 B 型]

〒653-0038 神戸市長田区若松町 4-4-1
☎ 078-385-1982 ☎ 078-797-4009
☎ 078-385-1984 ☎ 078-786-3551
✉ crayon@crayon.or.jp
🌐 <http://www.crayon.or.jp>

Welくれよん

[生活介護]

Green Green

〒653-0036 神戸市長田区腕塚町 5-3-1
☎ 080-4641-9040

